



あきたといわてと

「あぐりていーんねつとあおもり」

これまでの活動の
パネル展示もあります!



農業高校が創る地球の未来

～農業高校の温暖化防止活動 交流の集い～

あぐりていーんねつとあきたといわてとあおもり「農業高校を拠点とした北東北温暖化防止ネットワークの形成」事業では、北東北の農業高校生が中心となって小中学校、環境NPO、農家、企業、各学校間で様々な交流をし、地球環境の未来のためにチームを組み活動してきました。地球の未来と環境、農業のこれからについて一緒に考えましょう!

2012年 **2/15** 日(水)

10:00～16:00

会場 **ねぶたの家 W・ラッセ**

(青森市安方 1-1-1)

一般の方も自由に見学できます!



渡邊 博之 先生 Watanabe Hiroyuki

玉川大学 農学部 生命化学科 教授

光半導体素子(発光ダイオードや半導体レーザー)といった特殊な光源を用いて植物の光環境を制御し、植物のさまざまな光反応のメカニズムを明らかにすることにより、効率的な作物生産システムの開発、さら

には宇宙空間での食糧生産システムへの展開を目指しています。主なテーマは

- (1) 植物の花芽形成にかかわる光反応の分子メカニズム
- (2) 発光ダイオードを用いた植物工場システムの開発
- (3) 植物の重力感受性に対する光環境の影響

大学では、植物生理学、生物化学、基礎化学実験、応用生物化学実験を担当し、特に植物生理学と生物化学の授業では、最新の遺伝子関連情報を紹介しながら、植物や動物の代謝、生理を講義しています。

プログラム

第一部

10:00-10:05 開会のあいさつ

10:05-11:05 渡邊先生の講演(2F 大ホール)

『～光が創る未来型農業～』

11:05-11:10 休憩

11:10-12:10 渡邊先生を囲んで語る「青森県のLED栽培技術」

田澤英樹氏(青森商工会議所)、生徒代表3名、教員代表2名

コーディネーター: 菊地公英氏(青森県環境政策課)

— 質疑応答 —

12:10-13:00

お昼休憩

第二部

13:00-15:20 『みんなで語ろう未来の農業』(1F 交流学習室)

▶ 各学校より温暖化防止、低炭素社会、農業と環境などをテーマにした取り組みを発表

▶ 「今後の取組みとその方向性を示す(青森から世界へ夢情報発信)」(ワークショップ 60分)

15:25-15:30 渡邊先生から高校生へのメッセージ

15:35-15:40 農業高校生による

青森から世界へ環境パートナー宣言

15:45-15:50 閉会のあいさつ



<参加校> 青森県立五所川原農林高等学校 青森県立弘前実業高等学校 青森県立弘前実業高等学校藤崎校舎 青森県立三本木農業高等学校 青森県立柏木農業高等学校 青森県立七戸高等学校 青森県立名久井農業高等学校 秋田県立大曲農業高等学校

<参加団体> NPO 法人弘前環境パートナーシップ21 NPO 法人エコリパブリック白神 NPO 法人環境あきた県民フォーラム 有限会社みちのく農産 NPO 法人環境パートナーシップいわて 地産地消を進める会(秋田県)

<主催> NPO法人青森県環境パートナーシップセンター
あぐりていーんねつとあきたといわてとあおもり実行委員会
座長 佐藤晋也(県立五所川原農林高等学校 校長)

<後援> 青森県 青森県教育委員会

<協力> 独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金部

<お問合せ> **NPO法人青森県環境パートナーシップセンター**
(青森県地球温暖化防止活動推進センター指定団体)

〒030-0801 青森県青森市新町 1-13-7 和田ビル 3F

TEL 017-721-2480 FAX 017-723-7631 MAIL info@eco-aomori.jp